

うるま市  
令和6年度

# MR（麻しん・風しん混合ワクチン） 第2期予防接種のお知らせ

小学校入学前に受ける大切な予防接種です。受け忘れないよう、このお知らせが届きましたら、早めに接種しましょう。

## ● 対象者

平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれのお子さん

## ● 予防接種の受け方

医療機関に電話などで予約し、予防接種を受けます。

予防接種を受ける際は、親子（母子）健康手帳と、予診票を持参してください。

## ● 接種費用

**無 料**

## ● 接種期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

※この接種期間を過ぎると全額自己負担になります（約1万円）



【医療機関一覧】

## 「麻しん」・「風しん」ってどんな病気？

- 「麻しん」は、空気感染し高熱、咳、眼球結膜の充血、発疹が生じます。また**重い肺炎や脳炎など命をおびやかす合併症を引き起こす**可能性があります。平成10年～13年には、沖縄県内で2度の**大流行**があり、9名の乳幼児が亡くなりました。免疫のない人が感染すると、**ほぼ100%発症する**と言われて**いる、非常に感染力の強い病気**です。
- 「風しん」は、潜伏期間が2週間と長く、発疹、発熱、頸部リンパ節腫脹が生じます。まれに**血小板減少症紫斑病や脳炎を合併することがあります**。妊娠初期の女性が感染すると胎児が**心臓病や白内障、聴覚障害を持って生まれる可能性**がある病気です。
- 「麻しん」・「風しん」は、どちらの病気も**感染力が強く、手洗いやマスクだけでは予防できず、根本的な治療法はありません**。**ワクチンの接種が最も有効な予防法**です。

## MRワクチンの副反応

主な副反応は、発熱（第2期で約2.5～3.4%）と発疹（第2期で約1.0%）です。これらの症状は接種後5～14日に多く出ます。接種直後から数日中に過敏症状（発熱、発疹、かゆみなど）が出ることがありますが1～3日で治ります。これまでの麻しん風しんワクチンの副反応のデータから、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、脳炎、けいれん、神経障害などの副反応が、まれに生じる可能性もあります。

接種年月日			
電話番号			
接種する方の氏名		性別	男・女
接種する方の生年月日	平成・令和 ( 歳 )	年 月 日 ( 月 日 )	体温 度 分

**MR (麻しん・風しん) 第2期予防接種 予診票** 接種期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

質問事項		回答欄		医師記入欄
1	今日受ける予防接種についてうるま市から配られている説明書を読みましたか。	はい	いいえ	
2	今までに麻しんワクチン、風しんワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、いずれかの予防接種を受けたことがありますか。	はい ( ワクチン ) ( 年 月 日 )	いいえ	
3	あなたのお子さんの発育歴についておたずねします。 出生体重 ( ) g 分娩時に異常がありましたか。 出生後に異常がありましたか。 乳幼児健診で異常があるとされたことがありますか。	あった あった ある	なかった なかった ない	
4	今日体の具合の悪いところがありますか。 具合の悪い症状を書いてください ( )	はい	いいえ	
5	最近1ヶ月以内に病気にかかりましたか。 病名 ( )	はい	いいえ	
6	1ヶ月以内に家族や遊び仲間に麻しん、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜなどの病気の方がいましたか。 病名 ( )	はい	いいえ	
7	1ヶ月以内に予防接種を受けましたか。 予防接種の種類 ( )	はい	いいえ	
8	生まれてから今までに先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他の病気にかかり医師の診察を受けていますか。 病名 ( )	はい	いいえ	
	その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けても良いと言われましたか。	はい	いいえ	
9	ひきつけ (けいれん) をおこしたことがありますか。 ( ) 歳頃	はい	いいえ	
	そのとき熱が出ましたか。	はい	いいえ	
10	薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか。	はい	いいえ	
11	近親者の中に先天性免疫不全と診断されている方がいますか。	はい	いいえ	
12	これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか。 予防接種の種類 ( )	ある	ない	
13	近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった人がいますか。	はい	いいえ	
14	6ヶ月以内に輸血あるいはガンマグロブリンの接種を受けたことがありますか。	はい	いいえ	
15	今日の予防接種について質問がありますか。	はい	いいえ	

16	医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度などについて理解した上で、接種することに ( <b>同意します</b> ・ <b>同意しません</b> ) *かつこの中のどちらかを○で囲んでください。 この予診票は、予防接種の安全性の確保を目的としています。 このことを理解のうえ、本予診票がうるま市に提出されることに同意します。 <b>保護者自署</b>
----	--

医師の記入欄		
以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は ( <b>実施できる</b> ・ <b>見合わせた方がよい</b> ) と判断します。 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をしました。		
<b>医師署名又は記名押印</b>		
使用ワクチン名	接種量	医療機関名・接種医師名・接種(予診)年月日
ワクチン名 Lot No.	皮下：0.5ml	
(注)有効期限が切れていないか確認	接種部位(右・左)	接種(予診)年月日： 令和 年 月 日

(注) ガンマグロブリンは、血液製剤の一種で、A型肝炎などの感染症の予防目的や重症の感染症の治療目的などで注射されることがあり、この注射を3～6ヶ月以内に受けた方は、予防接種の予防効果が十分に出ないことがあります。

\* 予診票に記入し、**親子(母子)健康手帳を持参のうえ医療機関にて接種してください**。定期予防接種範囲内の料金は無料です。

\* うるま市外から転入して既に接種された方、あるいは麻しん風しんにかかった方は、健康支援課感染予防係までご連絡ください。